

齋藤大馨

ところか、戦後は封建的のひととて、これを卑り去つた。新しい民法では家長を認めず、遺産相続も長子一本やりから分散相続にかわつた。こうなると家庭における老人の地位は、主権在民のデモクラシーの普及とともに、一落千丈をまきなくされた。老人は「若いものの氣持

の中のためになつてゐる

國家はこれに対して報恩のまことをささげ、老後の生活を保障すべく贈々とその歩をすすめてはいるが、またわが國の社會保障制度は、はるかに先進國の後照を拝している。老後を食つたぬえのいささかば、仲々後をたないやうである。文明國の

本屋敷柳直春

れは武者小路実篤先生が老人獨
祉はがきに御書きになった言葉
で、みなさんもうらんになった
こと、おもしろい。私はじつに
然り然りと感じました。春が訪
れると野に山に花いっぱい咲
きみだれ、秋になれば、木にも
草にも充実した事がなくさんな
りさがっています。しかしこれ
は自然の現象で、春花が咲けば
だれもが見られるし、また秋、
山にぶどうがみのり、あけびが
熟ればだれでもとって食べるこ
とができるが、これは自分のもの
ではない。花も実も……

青年より

利はいま二十才です。いろいろな問題が頭の中に入っています。第二に結婚の問題があります。考えれば考えるほどむづかしい問題です。でも私はここでまだくやらなくてはならないことがたくさんあることに気が

補正予算一般会計四百九十九万円

契約締結について、中里村國民
工事、校場戸倉建設工事の創設
△鹽原町上ノ郷養老所決分
については、昭和三十九年度予算
に三百四十三万一千円の事業費
が計上されていたが、七川の北
利権などの問題があつて竣工不
段階にいたらず、本年度に繰越

債償保険税条例の一部改正、昭
和四十年度一般会計および、國
保特別会計、簡易水道事業、農
業共済義特別会計補正予算など

▽工事請負契約の締結については、既報中央地区簡易水道工事役場庁舎建築工事について、

会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例にもとづき、工事請負契約について該会の議決が求められたもので、中央地区簡易水道工事は、工事期間昭和四十年七月二十五

ご協力下さい

今年の十月一日には、全国いっせいに国勢調査が行なわれま
す。

育、住宅、求人求職、環境衛生
地域開発、交通などいろいろな
問題の対策をたてる場合に欠か

本格的な統計調査で、全国はもちろんで、都道府県、市町村ごとの人口の大きさと、男女、年令、職業などの人口の構成を明らかにするため、五年ごとに行なわれています。国勢調査の結果は、国や県、市町村などが、教

す。とくに最近、就職や出稼ぎなどのできるない資料となります。とくに最近、就職や出稼ぎなどのできるない資料となります。とくに最近、就職や出稼ぎなどのできるない資料となります。

の旅路である。紅顔の美少年もいつかは白骨になる。自分もやがては老人になる。老人になる自分を考えたら、若い先短かい年寄りをなぐさめるというよりも、心から感謝して奉仕したい。「老人の日に」あたり老人を徳とするとともに、老人の智慧をかりたい。年寄りは長い間の人生体験をもっている。その偉い人生体験は、若い世代にも時代を超えて大きなプラスになるのではなからうか。老人の日にあたり、左の句をもう一度かみみしめて見たい。

年よりの座

八日過ぎれば秋の風

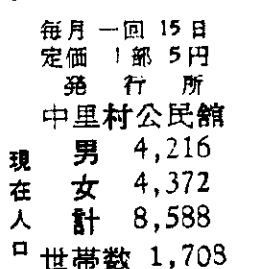
つきました。大人の人間にも聞いていただきたいと思います。それは、私一人の問題ではなく若い人達全体のことではないかかと思ひます。

いま、私はある会に入っている／＼活動しています。活動という、よほど「ウキ」と思ふかも知れないが……。一ヶ月のうち何度か外出します。そうす

る。村の人や家の人が「まあ、ず、あの娘は夜遊びがつよくてそれ……」なんていって茶飲みばなしにされます。それでもなかつたら人と人との悪口です。私の入っているうたう会は、若い人たちの集まりだけに、すがすがしい会です。その会に行くと、家でのゴタ／＼や、会社での不満、憂うつなときも全部すっ飛びます。若い人達の集まりに出て、自分というものをたしかめられるし、良い方向に自分を変えられるということがわかりました。これからの世代の若者です。注意なり、意見だったら率直にその本人に言ってくたされればいいのにと思います。そうすれば大人と若い人達のくいちがいがなくなり、もっとお互いに理解が深まり、よい方向へ進んで行くだらうと思います。フォークダンスやうたや、遊ぶようなことはかりたけれども、もっとたいじな何かを必ず身につけています。たとえば、自分一人ではない。たくさんさんの若い仲間が、自分の囲りにいるという事です。若い者にとつて、悩みを話し合える友達ほど大切なものはないと思います。そういう点から、大人の人達に若い人たちの気持ちを知ってほしいのです。若者の集まりを、もっとあたたかい目で見守ってください。私はいま入っている会

九月投句

退院を見送る白衣離しぐれ
 セツ
 バラ垣の紅うるみたり亡き報せ
 正光
 送わさる老展静か落し水
 正乃
 朝顔の紺の深さに顔ひおり
 江村あゝ江
 盆踊り川面のネオン揺らぎおり
 時香
 かけ稲のかわきも見えて風たののし
 土牛
 老農の早稲刈る利鎌目を返す
 一枝
 朝露のまゝの西瓜を抱きくる
 ミチ
 秋菜を摘む手夕陽に染まりけり
 ユキイ
 噴水もつれこむこし踊りの輪
 露丘
 大根菜の匂ふ味噌汁なつかしむ
 えつお
 秋を着てマネキン誘ふ夕べの灯
 春霞
 貨車去りぬ砂光を浴び葉鶏頭
 土生
 よく笑ふ孫の連し秋灯下
 秋灯下桐織る縁の影疲る



文化祭作品募集

ふるって応募
下さい

の部。題材自由、四ツ切以下
◎彫写彫像―一般、中学生の部

公館前では来る十一月三日の「文化の日」に因み、今年も次々と文化祭を開きます。各題材自由、大きき自由、②写真展一般に限る。題材自由、四ツ切以上。

③手芸展——一般 中學生の苗
刺しゅう、編物、細工物、民
芸品、人形など作品自由。
④文芸、非可算——一般、中學生

の間に、記入済の調査票を取り
配布し、十月一日から三日まで
の部。短歌は一人一首以上、
俳句は一人三句以上、

で、但し生花展、菊花、水石
盆裁展は十一月二日午後、今
場にて受付けます。

調査を完全に実施するためには、**⑥出品先**「中里村公民館」にて、**作品には必ず住所**（又は学号、氏名、年令を明記して）市民の皆様の理解と協力が

⑦参加賞——出品者には粗品をさ
ういたします。

237 —